

農地・土地改良施設の
大規模災害時対応マニュアル
～ 災害復旧を効率的に進めるために ～

【別冊 1 参考様式集】

令和2（2020）年8月

栃木県農政部農地整備課

参考様式集 目次

チェックリスト

- チェックリスト【第2章 大規模災害の発生が予測されるときへの対応】・・・1
- チェックリスト【第3章 大規模災害発生直後の対応】・・・2
- チェックリスト【第4章 災害査定に向けた対応】・・・8
- チェックリスト【第5章 査定後の対応】・・・11
- チェックリスト【第6章 営農対策】・・・17
- チェックリスト【第7章 平常時の備え】・・・18
- チェックリスト【市町（県）営事業実施中の現場確認】・・・19

災害受付票等

- 災害受付票・・・20
- 被害概要調査表・・・22

サポート体制図

- 市町におけるサポート体制図・・・23
- 農業振興事務所におけるサポート体制図・・・24
- 本庁におけるサポート体制図・・・25

チェックリスト【第2章 大規模災害の発生が予測されるときへの対応】

組織	チェック	行動内容	メモ
I 災害発生に備える事前準備			
市町	<input type="checkbox"/>	天気情報サイトや危機管理部局などから、最新の防災気象情報などを収集・共有しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	マニュアル等により、災害復旧事業の流れや初動対応を確認しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	土地改良区等の施設管理者に連絡し、土地改良施設の適切な操作を指示しましたか？ 【施設管理者への確認例】 ◎「安全には十分に気をつけて、無理はしないでください」と必ず伝えます。 ・頭首工のゲートは、増水に備えて開放しましたか？（倒しましたか？） ・水路や暗渠などがゴミで閉塞していませんか？ ・ため池の余水吐がゴミで閉塞していませんか？ など	
	<input type="checkbox"/>	ため池について、余水吐の閉塞の原因となる貯水池内の流木や浮遊物の除去、また、かんがい用水の確保に留意しつつ、可能な範囲で貯留水の事前放流（水位低下）を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	土地改良区等に連絡し、大規模災害発生時の体制・対応を確認しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	県土連に連絡し、大規模災害発生時の協力体制・対応を確認しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	天気情報サイトや「とちぎリアルタイム雨量河川水位観測情報」などから、最新の防災気象情報などを収集・共有しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	マニュアル等により、災害復旧事業の流れや初動対応を確認しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	市町等に連絡し、大規模災害発生時の体制・対応を確認しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	天気情報サイトや「とちぎリアルタイム雨量河川水位観測情報」などから、最新の防災気象情報などを収集するとともに、関係部局と共有しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	マニュアル等により、災害復旧事業の流れや初動対応を確認しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	防災気象情報などを農業振興事務所や市町へ情報提供するとともに、事前点検や体制構築を指示しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	県土連に連絡し、大規模災害発生時の体制・対応を確認しましたか？	

チェックリスト【第3章 大規模災害発生直後の対応】

1 / 6

組織	チェック	行動内容	メモ
I 組織内における体制の整備			
市町	<input type="checkbox"/>	あらかじめ定めておいた役割分担（サポート体制図）に基づき行動していますか？	
	<input type="checkbox"/>	災害復旧業務経験者を臨時的に増員配置するなど、内部体制を強化しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	土地改良区や被災農家などからの通報や支援に関する問合せについては、災害受付票に沿って聞き取り記録していますか？	
	<input type="checkbox"/>	災害受付票は電子化（データベース化）し、役所内で情報共有しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	防災重点ため池の緊急点検について、地震時あるいは豪雨時の点検要領に基づき、緊急連絡網により施設管理者へ必要な指示を行いましたか？ その際、安全に十分配慮して点検を行うこと、無理はしないことを付け加えましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	あらかじめ定めておいた役割分担（サポート体制図）に基づき行動していますか？	
	<input type="checkbox"/>	市町とため池管理者に対し、防災重点ため池の緊急点検が安全かつ効率よく実施できるよう必要な情報の提供や支援を行いましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	あらかじめ定めておいた役割分担（サポート体制図）に基づき行動していますか？	

組織	チェック	行動内容	メモ
II 全体被害概要の把握			
市町	<input type="checkbox"/>	土地改良区、その他施設等の管理者、市町危機管理部局や建設部局などから被害の情報を入手しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	ドローンによる撮影について、県土連や農業振興事務所と役割分担（撮影場所、日時等）を調整しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	市町営事業実施中の現場について、工事監督員は現場代理人にチェックリストを用いて状況を確認しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	土地改良区等が事業主体となって事業実施中の現場について、事業主体に対し、チェックリストによる確認を依頼しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	防災重点ため池の被害報告を受けた場合には、速やかに現地確認を行うとともに、応急対策が必要と判断される場合には、ため池管理者とともに緊急放流、ブルーシート掛けや余水吐の閉塞物除去等の応急対策を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	下流等への被害が予測される場合は、関係集落、消防団等に連絡しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	市町や土木事務所、本庁などから被害の情報を収集しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	ドローンによる撮影について、県土連や市町と役割分担（撮影場所、日時等）を調整しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	県営事業実施中の現場について、工事監督員は現場代理人にチェックリストを用いて状況を確認しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	防災重点ため池の被害報告を受けた場合には、速やかに現地確認を行うとともに、応急対策が安全かつ効率よく実施できるよう市町やため池管理者等に助言しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	応急工事に当たって、高度な技術力が必要な場合は、本庁を通じて関東農政局へ協力を依頼しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	被害地域を把握するため、気象関係資料等を危機管理課や気象台などから入手しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	ライフラインや河川、農作物などの被害の情報を、危機管理課や県土整備部関係課、農政課などから入手しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	SNSを活用した情報収集を行うため、アプリのシステム設定を行い、関係課及び農業振興事務所への参加を依頼しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	国や民間企業などが、航空機や衛星、ドローンなどで撮影した被害状況の空中写真等を入手しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	防災重点ため池や農業集落排水施設など、重要な施設については、施設管理者に状況を確認するよう農業振興事務所を通じて市町等に依頼しましたか？	

組織	チェック	行動内容	メモ
Ⅲ 被害状況把握のための現地調査			
市町	<input type="checkbox"/>	2～3名からなる被害概要調査チームを編成しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	調査にあたり、地元関係団体（土地改良区等）にも協力を依頼しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	課や部局を超えて人員調整を行っても調査チームの編成が困難な場合には、県土連や所管農業振興事務所に支援を要請しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	調査に先立ち、通行止め箇所やドローンで撮影した航空写真を基に点検ルートをあらかじめ整理しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	調査は被害概要調査表を用いて行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	被災箇所の調査漏れが生じないよう、土地改良区役員や地元関係者などと現地を再確認しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	調査箇所が広範囲かつ膨大で、農業振興事務所だけでは対応が困難と判断される場合には、本庁に応援を要請しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	市町や土地改良区等に対し、被災箇所の調査漏れが生じていないか適宜確認しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	農業振興事務所から応援要請はありましたか？	
	<input type="checkbox"/>	関係課から主に農業土木職の支援要員を確保しましたか？	
Ⅳ 被災農家へのアプローチ			
市町	<input type="checkbox"/>	国が作成した災害復旧に関するチラシを農家や土地改良区等に配布し、自力復旧する前に、必ず市町に相談するよう周知しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	被災農家等が多い場合には、集落や土地改良区、水利組合単位で説明会を開催しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	次期作付のために早期に復旧したいとの相談を受けた場合において、応急本工事の実施を農業振興事務所と協議しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	被害の増破や二次被害の発生などが懸念される箇所について、応急仮工事の実施について市町等に助言しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	応急仮工事・応急本工事の実施箇所について、工事実施前に被災状況の写真の撮影方法などを市町等にアドバイスしましたか？	

組織	チェック	行動内容	メモ
V 査定前着工の実施			
市町	<input type="checkbox"/>	応急仮工事を実施する場合、「査定前着工制度（応急仮工事）にかかる各項目のチェック」を活用し判断しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	応急本工事を実施する場合には、「査定前着工制度（応急本工事）にかかる各項目のチェック」と「査定前着工（応急本工事）協議について（様式1）」を作成し、農業振興事務所へ提出しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	応急仮工事に係る事業実施主体（市町）の判断について、必要に応じて助言・指導を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	応急本工事について、事業実施主体（市町）から査定前着工資料が提出された場合には、必要に応じて現地調査を行った上、内容を確認し本庁へ提出しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	各農業振興事務所から提出された査定前着工資料の内容を確認し、関東農政局に提出しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	関東農政局から承認の連絡があった場合には、速やかに農業振興事務所を通じて事業実施主体（市町）に通知しましたか？	
VI 国や農村災害復旧専門技術者への支援要請			
市町	<input type="checkbox"/>	初動時の被害状況調査、被災した農地・農業用施設の測量・設計作業、査定設計書の作成等の技術支援が必要な場合、県を通じて農業農村災害緊急派遣隊の派遣要請を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	被害状況の調査、応急対策・復旧工法の助言等の支援が必要な場合、栃木県農村災害支援連絡会（事務局：県土連）へ農村災害復旧専門技術者の派遣要請を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	ため池などが被災し、応急対策や復旧に高度な技術的判断が必要な場合、電話により農業振興事務所へ被害状況の報告と専門家等の派遣要請を行いましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	市町から国への支援要請があった場合は、「派遣先、受け入れ人数、派遣期間、業務内容」などの要望を把握し、本庁に報告しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	農業振興事務所を通じ市町から国への支援要請があった場合、要望内容を整理し、関東農政局へ派遣要請等を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	被災地域の復旧に向けた課題や要望などを踏まえ、災害復旧事業の活用に当たり、支障となる事案がある場合は、改善策を国に対して要請しましたか？	

組織	チェック	行動内容	メモ
VII 県の支援体制			
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	市町から支援要請を受け、農業振興事務所のみでは対応が困難な場合、支援が必要な「人数、期間、業務内容（調査・設計・積算等）」などを、本庁に報告しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	応援職員の業務状況を踏まえながら、本庁に対して派遣人数の調整を依頼しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	市町や関係団体から「県営災害復旧事業」として申請があった場合、県営事業として実施すべきものか確認し、本庁へ報告しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	被災した市町を管轄する農業振興事務所のみでは対応が困難な場合、農政部関係課と農業振興事務所に対して、派遣可能者、派遣可能期間などを聞き取り、それを取り纏めた「応援派遣可能者リスト」を作成しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	各農業振興事務所の作業を平準化するため、事務所間の調整を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	県内の人員では対応できない場合、国や全国知事会を通じて、国職員や他県職員の応援を要請するとともに、県土連を通じて、全土連に他県土連からの応援要請を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	農業振興事務所を経由して、市町や関係団体から「県営災害復旧事業」として申請があったため、内容を審査し、採択する事を決定した場合は、その旨を農業振興事務所を通じて、市町や関係団体へ通知しましたか？	
VIII 現地視察に対する対応			
本庁	<input type="checkbox"/>	国や農政課などから、国会議員や県議会議員などによる被災地視察に関する情報を入手した場合、農業振興事務所を通じて関係市町や団体と情報共有を図りましたか？	
	<input type="checkbox"/>	現地視察における本庁の対応者（同行者）を決定し、日程に合わせて行程表を作成するとともに、農業振興事務所や市町等における対応者の調整を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	視察目的や地元要望、現地における課題を市町や事務所、関係団体（土地改良区やJA等）などで情報共有し、整理しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	現地視察に係る説明資料は、被災状況や地元要望等を踏まえ農業振興事務所などと連携して作成しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	現地視察が終了した後、議事録を作成し、本庁関係課、農業振興事務所や市町等、関係機関と共有しましたか？	

組織	チェック	行動内容	メモ
IX 当該年度業務の取扱い			
市町	<input type="checkbox"/>	通常業務を継続するか、来年度以降に先送りするか、関係団体（土地改良区等）の意向を確認しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	課題を整理し農業振興事務所と協議しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	市町や関係団体（土地改良区等）と、通常業務を継続するか、来年度以降に先送りするか協議調整しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	本庁と対応について協議しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	通常業務の進捗状況及び今後の見通し、予算調整及び繰越の可能性について農業振興事務所とヒアリングを行いましたか？	
X 栃木県農地・土地改良施設災害復旧支援会議（仮称）の設置			
市町	<input type="checkbox"/>	農業振興事務所から大規模災害対応を開始する旨の連絡を受け、本マニュアルに基づく行動を開始しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	本庁から大規模災害対応を開始する旨の連絡を受け、管内市町に周知するとともに、本マニュアルに基づく行動を開始しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	支援会議が設置され、農地・土地改良施設が複数の市町にまたがる広範囲な地域で甚大な被害が発生した災害（大規模災害）を確認しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	本マニュアルに基づく大規模災害対応を開始する旨を、農政部関係課と農業振興事務所、県土連などに周知しましたか？	

チェックリスト【第4章 災害査定に向けた対応】

1 / 3

組織	チェック	行動内容	メモ
I 復旧方針の決定			
市町	<input type="checkbox"/>	復旧事業費が13万円から40万円未満の箇所について、市町単独事業で実施するか、複数箇所をまとめて1箇所として査定申請するか判断しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	13万円未満の箇所について、自力復旧か多面的機能支払活動組織による復旧を検討しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	復旧工法の検討や事業費の算定が円滑に進むよう、管内市町に対し助言・指導を行いましたか？	
II 査定方針の検討			
市町	<input type="checkbox"/>	簡易（超簡易）な査定設計書作成マニュアルに基づき、査定設計書を作成していますか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	査定設計書の作成が円滑に進むよう、管内市町に対し助言・指導を行いましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	被災状況を踏まえ、関東農政局と査定の簡素化や査定に必要な調査項目について協議を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	被災状況や査定に必要な調査項目に関する協議の結果を踏まえ、簡易（超簡易）な査定設計書作成マニュアルを作成（改正）しましたか？	
III 査定設計書作成に関する説明会の開催			
市町	<input type="checkbox"/>	県が開催する説明会に出席し、調査項目や測量の方法、写真の撮影方法などを確認しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	本庁が主催する説明会に出席し、調査項目や測量の方法、写真の撮影方法などを確認しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	必要に応じて、管内市町や土地改良区を対象に説明会を行いましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	国と連携して、市町や県土連、農業振興事務所職員を対象とした「災害復旧事業に関する説明会」を開催しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	県土連と連携して、農地・農業用施設災害復旧事業の経験が少ない測量設計コンサルタントを対象に、調査項目や測量の方法、図面作成に関する研修会を開催しましたか？	

組織	チェック	行動内容	メモ
IV 測量設計コンサルタントの確保			
市町	<input type="checkbox"/>	県土連や地元測量設計コンサルタントを確保しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	農地・農業用施設災害復旧事業の経験の少ない測量設計コンサルタントに対して、県が主催する研修会への参加を要請しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	自らの市町内又は県内でコンサルタントの確保が困難となった場合、県外の広域のコンサルタントに受注の協力依頼を行うため、市町長の書面により県知事を通じて国へ要請しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	すべての申請地区について、市町の委託により県土連又は地元測量設計コンサルタントにより査定設計書を作成できるよう指導しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	県土連及び地元コンサルタントが測量設計業務を受託できない地区について、県外の広域のコンサルタントへの発注を提案しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	県土連から対応可能量を聞き取り全体作業スケジュールを整理するとともに、キャパをオーバーする分については、県土連に対し他県土連へ支援要請を依頼しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	市町から広域のコンサルタントへの受注に関する要請を受けた場合、県内でコンサルタントが確保できないか状況を確認しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	上記により、県内でコンサルタントの確保が困難と判断した場合、市町長からの要請をとりまとめた上で、知事の書面により地方農政局長へ要請しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	県土連と連携し、農地・農業用施設災害復旧事業の経験の少ない測量設計コンサルタントに対する研修会を開催しましたか？	

組織	チェック	行動内容	メモ
V 進捗管理とマネジメント			
市町	<input type="checkbox"/>	調査や査定設計書作成の進捗状況について、所定の様式（電子データ等）により農業振興事務所へ報告しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	市町等からの報告に基づいて、Oドライブに格納された「進捗管理表」を更新しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	進捗が遅延している地域が確認された場合、その要因を検証し、必要な指導、助言等を行いましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	調査や査定設計書作成の進捗状況をリアルタイムで把握し、必要に応じて支援（応援）体制の見直しを行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	進捗管理表を基に災害査定全体スケジュール（案）や災害査定日程表（案）を作成しましたか？	
VI 査定設計書の作成			
市町	<input type="checkbox"/>	特殊な現場条件の復旧や高度な技術力を要する設計など、ひな形設計書の適用が難しい場合、農業振興事務所に対して技術的な支援を要請しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	ひな形設計書の適用が難しい特殊な現場条件の取扱いについて、本庁と協議して取扱いを決定しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	復旧工法の検討に当たって高度な技術力を要する設計については、県土連等に照会しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	工種毎にパターン化したひな形設計書（積算書）を作成しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	ひな形設計書の適用が難しい特殊な現場条件の取扱いについて、農業振興事務所と協議して取扱いを決定しましたか？	
VII 災害査定時の体制			
市町	<input type="checkbox"/>	土地改良区や県土連などとも連携して、期間や班数に応じて対応する人員を配置しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	期間や班数に応じて対応する人員をバランスよく配置し班編成しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	常時、連絡調整に必要な担当者を1名配置しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	査定毎の責任を担う第1班（主任査定官、主任立会官が入る）の随行者は、農政局了解事項や県独自の取扱いなどを説明できる農地整備課水利保全担当の職員を配置しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	各会場からの確認依頼や要望に対応する複数の担当者を配置しましたか？ また、当日の全体的な進捗管理を行い、現場への指示事項を決定する総括責任者を配置しましたか？	

チェックリスト【第5章 査定後の対応】

1 / 6

組織	チェック	行動内容	メモ
I 査定設計書による工事発注			
市町	<input type="checkbox"/>	査定設計書は、工事発注（予定価格の算出）が可能な内容かどうか確認しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	超簡易査定方式で作成した頭首工の査定設計書は内容の変更が必要なため、工事発注前までに計画変更を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	農地や農業用施設の単純な復旧工事の場合、査定設計書を活用・工夫して設計図書を作成しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	基本事項（本体施設の構造、設計、構造物の中心線及び施工範囲（始点・終点）等）を決定し発注しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	当初の数量は概算のため、精査により設計変更する旨を特記仕様書に明記して発注しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	発注にあたって、変更見込み金額が大幅に変動しないように留意しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	円滑に工事発注が進むよう管内市町に対して助言・指導を行いましたか？	
II 次期作の営農再開に重点を置いた工事発注			
市町	<input type="checkbox"/>	すべての工事箇所について優先順位を付けるとともに、「年度内発注・年度内完成」、「年度内発注・繰越・作付け期完成」、「年度内発注、年度内仮設工事・次年度本工事」、「次年度以降発注・次年度以降完成」に大別するなど、全体を見渡した復旧計画を策定しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	用水供給のために重要な取水施設の復旧を優先的に進めましたか？	
	<input type="checkbox"/>	工程的に作付けまでに工事完了が難しい場合、仮設による取水工事や揚水ポンプの設置等に対応するとともに、転作に協力していただくことも視野に入れた復旧計画としましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	円滑に工事発注が進むよう管内市町に対して助言・指導を行いましたか？	

組織	チェック	行動内容	メモ
Ⅲ 被災農家、集落や多面的機能支払活動組織による直営施工			
市町	<input type="checkbox"/>	直営施工の対象となり得る工事がある場合、被災農家や地域住民、土地改良区等の団体と実施の可否について話し合いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	労務参加する個人や団体の合意が得られた場合、参加契約や作業委託等の事業実施手続きを開始しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	事業実施前に、災害復旧事業補助計画概要書の変更（計画変更）を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	直営施工の場合、作業全体を把握し、的確に指示できる人材が必要ですが、適任者はいますか？	
	<input type="checkbox"/>	上記の結果、集落内や活動組織内に専門技術の経験と知識のある方がいない場合、土地改良区や県土連等に相談しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	安全かつ円滑に直営施工が進むよう管内市町を指導しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	県土連から対応可能量を聞き取り全体作業スケジュールを整理するとともに、キャパをオーバーする分については、県土連に対し他県土連へ支援要請を依頼しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	市町から広域のコンサルタントへの受注に関する要請を受けた場合、県内でコンサルタントが確保できないか状況を確認しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	上記により、県内でコンサルタントの確保が困難と判断した場合、市町長からの要請をとりまとめた上で、知事の書面により地方農政局長へ要請しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	県土連と連携し、農地・農業用施設災害復旧事業の経験の少ない測量設計コンサルタントに対する研修会を開催しましたか？	

組織	チェック	行動内容	メモ
IV 河川災害復旧事業との連携工事			
市町	<input type="checkbox"/>	頭首工の被災により取水ができないなど、営農への支障を把握した場合、応急工事や仮設工事の必要性について、土地改良区等の施設管理者と調整しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	河川工事との調整で、頭首工の本復旧が被災翌年度の非かんがい期の施工（以下、「秋施工」という。）となる場合、土地改良区等の施設管理者と一括発注の可能性について検討し、発注、完成時期について調整して了解を得ましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	頭首工の復旧について、市町等の考え方を定期的かつ細やかに把握するとともに、河川工事との一体的発注の可能性を検討しつつ、市町等と土木事務所との調整について支援しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	頭首工工事のうち、河川工事との一括発注によって連携工事の有効性が十分に発揮できる工事を選別し、市町等に提案しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	河川事業との連絡調整会議に災害部会を設置し、河川災害と農地・農業用施設災害の被災、復旧状況を情報共有しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	河川災害と農地・農業用施設災害との関連箇所を確認し、連携による一括発注箇所を調整しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	河川災害復旧工事との連携が可能な地区がある場合、手続き等の支援・指導を行いましたか？	
V 不調・不落対策			
市町	<input type="checkbox"/>	近接している被災箇所や同一工種をまとめて発注することにより、発注件数を最小限としましたか？	
	<input type="checkbox"/>	同一工種（揚水機など）をまとめて一括随意契約とすることや、市町発注の先行工事への随意契約することを検討しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	1工事あたりの予定価格を130万円以下に抑え、随意契約を可能とすることも検討しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	指名ランクや指名する地域の拡大、現場代理人常駐義務の緩和、複数工事受注時の請負額上限の撤廃、指名競争入札対象額の拡大など入札条件の緩和を図りましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	建設業協会に対し、復旧工事への協力を要請しましたか？	

組織	チェック	行動内容	メモ
VI 表土確保や残土処分対策			
市町	<input type="checkbox"/>	残土・不足土に関する情報について、市町独自のネットワークなど、あらゆる手段を駆使して収集しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	受注業者からも情報を収集し、市町全体で必要土量の調整を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	市町全体での表土調達や残土処分に向け、残土用地や採土場の確保などを検討しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	地権者と交渉し、復旧に時間を要するため作付けが困難な農地を残土の仮置き場（仮設ヤード）として活用することを検討しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	ホームページやツイッターなどを活用して情報発信を行い、残土・不足土に関する情報提供について広く募集しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	建設発生土情報交換システムを活用し、登録されている建設残土・不足土情報を復旧現場周辺だけでなく、広域にわたり収集し事業主体に提供しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	建設業協会から民間工事に関する残土・不足土情報を収集し事業主体に提供しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	県土整備部で実施する災害復旧事業やその他の工事における残土・不足土情報を収集し事業主体に提供しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	耕作土を復旧する場合、必要に応じて、営農に適した土質であるか診断するとともに、土壌改良が必要な場合は技術支援を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	ホームページやツイッターなどを活用して情報発信を行い、残土・不足土に関する情報提供について広く募集しましたか？	
VII 建設資材確保対策			
市町	<input type="checkbox"/>	建設資材の調達が困難と予想される場合、復旧工事（仮設を含む）をどのように進めていくか整理し、施工業者に対して適切な現場指導が行えるように準備しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	本庁から情報提供のあったコンクリート製品協同組合等からの生産能力、供給可能時期など復旧計画につながる情報を事業主体に提供しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	上記を考慮した復旧スケジュールの検討を支援しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	コンクリート二次製品や石材等の需要量調査を農業振興事務所と連携して実施するとともに、その結果をコンクリート製品協同組合等へ提供しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	コンクリート製品協同組合等からの生産能力、供給可能時期など復旧計画につながる情報を、農業振興事務所に提供しましたか？	

組織	チェック	行動内容	メモ
VIII 工事監督			
市町	<input type="checkbox"/>	工事が仕様書や設計図書等に基づき適切に行われているか監督しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	完成後直接確認できない重要度の高いもの、施工の過程で適否を確認する必要があるものについては立会や確認、検査を実施しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	河川法許可申請や河川災害復旧事業との調整、残土処分や不足土採取における関係諸法令の手続きについて、諸法令を遵守し、時期を逸することがないように適切に対応しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	工事完了時期などの復旧方針を情報共有し、営農への影響面積が少なくなるよう優先すべき工事について市町に指導・助言しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	営農への影響を及ぼす要因が少なくなるような技術対策が講じられるよう、復旧工事の工期、工程管理について助言しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	市町職員の監督業務が円滑かつ適切に行なわれるよう、現場監督のポイントについて周知・指導しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	重要構造物における立会、設計条件と現場条件が異なっている場合など、施工の過程で迅速な判断を要する場合、積極的な指導・助言を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	過去の会計実地検査での指摘事項等について情報提供し、災害復旧工事が適正に実施されるよう支援しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	河川法許可申請や河川災害復旧事業との調整が必要となる地区について、被災状況や協議の内容などを適切に把握するとともに、各土木事務所等との打合せに加わり、効率的に復旧工事が進捗するよう支援しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	残土処分や不足土採取における関係諸法令の手続きについて、諸法令を遵守し、許可申請等の手続きが必要な場合には、協議が円滑に進捗するよう関係機関との打合せに参加しましたか？	

チェックリスト【第5章 査定後の対応】

6 / 6

組織	チェック	行動内容	メモ
IX 災害復旧事業の事務手続き			
市町	<input type="checkbox"/>	BCPの実施、人員体制の再構築などにより、執行体制を強化しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	協議、申請資料の簡素化など最新の情報を把握しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	協議、申請資料の簡素化など最新の情報を把握しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	状況に応じて、支援（応援）体制の見直しを行いましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	協議、申請資料の簡素化について、迅速に関東農政局防災課と協議し、農業振興事務所、市町に提供しましたか？	

チェックリスト【第6章 営農対策】

組織	チェック	行動内容	メモ
I 営農再開に必要な情報の提供と技術支援			
市町	<input type="checkbox"/>	自治会、J A、土地改良区及び水利組合等と連携し、地域毎の情報伝達体制を構築しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	被災地域の農業者に確実に情報が伝達されるよう、自治会の回覧板やホームページによる周知など様々なツールにより情報発信を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	農業者が不安を生じないよう、復旧スケジュールや営農技術対策、代替作物の導入支援制度など適時適切な周知を行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	農業振興事務所や J A、市町農業再生協議会等と連携して地域説明会等を開催し、復旧工事のスケジュールや田植えの準備、代替作物の導入に向けた検討などを行いましたか？	
	<input type="checkbox"/>	代替作物の導入を検討する地域に対し、既存の生産組織や代替作物の販売先、飼料作物の受入先となる畜産農家などの情報提供を行いましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	市町や土地改良区と連携を図り、地域毎の復旧状況や営農再開に関する課題をリアルタイムで把握しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	市町や J A、栃木県農業共済組合等と連携し、地域の状況を踏まえた営農技術対策を作成し、ホームページに掲載するなど、農業者への周知を図りましたか？	
	<input type="checkbox"/>	近隣でそば、大豆、飼料用作物などの代替作物を生産する生産組織の情報提供や、代替作物の販売先や飼料作物の受入先となる畜産農家との調整等について助言を行いましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	復旧状況と営農再開に関する課題を把握し、本庁関係課、J A、栃木県農業共済組合等での連絡会議を開催し、営農再開に向けた農業者への支援・情報について検討しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	水稻作付けが遅れる地域については、移植可能時期（晩限）や播種時期など田植え時期に合わせた作業スケジュール等を示した技術対策を作成し、農業振興事務所等に提供しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	水稻作付けが困難な地域について、推奨される代替作物や栽培上の注意点、必要な機械等を示した技術対策を作成し、農業振興事務所等に提供しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	国や関係団体から情報を収集し、代替作物導入における水田活用直接支払交付金等制度の活用や収入保険や農作物共済の適用内容等について、農業振興事務所等に情報提供しましたか？	

チェックリスト【第7章 平常時の備え】

組織	チェック	行動内容	メモ
I 土地改良施設に関する資料整備			
市町	<input type="checkbox"/>	土地改良区等の施設管理者に対し、頭首工、ため池などの水利施設の位置、構造が分かる施設台帳や写真の整備、また、補助率増高申請で必要となる字切図や農地情報の整理等を進めるよう周知しましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	管内図、市町図や河川図を、定められた場所に保管していますか？	
	<input type="checkbox"/>	上記に関する電子データを入手しましたか？	
II 被害調査や査定などに必要な資機材の整備			
市町	<input type="checkbox"/>	被災状況調査や査定設計書作成の測量などに必要な資機材をリスト化し、定められた場所に保管していますか？	
	<input type="checkbox"/>	使用頻度の少ない資機材や不足する資機材については、借用先を決めていますか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	被災状況調査や査定設計書作成の測量などに必要な資機材をリスト化し、定められた場所に保管していますか？	
III 研修会の実施			
市町	<input type="checkbox"/>	「災害復旧事業研修会」や「災害復旧事業担当者会議」、農業振興事務所単位で開催される「ミニ講習会」などに積極的に参加し、職員の災害復旧に関する知識や技術力の向上を図りましたか？	
農業振興事務所	<input type="checkbox"/>	「災害復旧事業研修会」や「災害復旧事業担当者会議」などに積極的に参加し、職員の災害復旧に関する知識や技術力の向上を図りましたか？	
	<input type="checkbox"/>	土地改良推進協議会や担当者会議など、市町や土地改良区役職員を対象とする会議を活用して災害復旧に関する「ミニ講習会」を開催しましたか？	
	<input type="checkbox"/>	施設管理者を対象に、県土連と連携して保全管理の手法習得を目的とした研修会を開催し、施設の適切な保全管理の取組を指導・支援しましたか？	
本庁	<input type="checkbox"/>	定期的に「災害復旧事業研修会」や「災害復旧事業担当者会議」などを開催し、職員の災害復旧に関する知識や技術力の向上を図りましたか？	
IV 農村災害復旧専門技術者の育成			
本庁	<input type="checkbox"/>	農業災害復旧専門技術者の認定申請要件を満たす方について、認定申請を呼びかけましたか？	

チェックリスト【市町（県）営事業実施中の現場確認】

確認時期	チェック	確認事項	確認日	結果
概ね発生日か 翌日	<input type="checkbox"/>	現場は被災していますか？		
	<input type="checkbox"/>	被災している場合、どの場所でどのくらいの規模ですか？		
	<input type="checkbox"/>	現場の被災により事業損失（人・家屋・農地・施設等）は発生していませんか？		
	<input type="checkbox"/>	被災している場合、安全対策（通行止め・避難等）など、緊急対応は必要ですか？		
	<input type="checkbox"/>	増破対策（応急措置）は必要ですか？		
	<input type="checkbox"/>	主任監督員、監督員などによる現地確認は必要ですか？		
状況が落ち着いた後	<input type="checkbox"/>	詳細な被災内容は何ですか？		
	<input type="checkbox"/>	概算の被害額はどの程度ですか？		
	<input type="checkbox"/>	被災箇所を復旧するための方法は何が考えられますか？		
	<input type="checkbox"/>	施工業者が工事中災害として申請しますか？		

災害受付票

整理番号		聞き取り日時		記録者氏名	
通報者		連絡先（電話番号）			
メモ					
聞き取り事項					
いつ （日時）					
どこで （場所）					
何が （田・畑・道路・水路・ため池・頭首工・用排水機場など）					
どのような被害があったか （崩壊・崩落・土砂流入・湛水・浸水など）					
その他特記事項					
整理					
内容	被害報告 ・ 情報提供 ・ 相談 ・ その他（ ）				
地域（大字名）					
区分	農地 ・ 土地改良施設 ・ 農業集落排水施設 ・ その他（ ）				
処理状況					
緊急性	大至急 ・ 高い ・ 通常 ・ 低い				
対応	必要 ・ 不要 ・ 保留				
現地確認	済（ ） ・ 確認予定日（ ） ・ 未定				
結果	処理完了日（ ） ・ 処理中（ ） ・ 処理予定日（ ）				
データベース化	入力済み（ ） ・ 入力不要				

災害受付票

整理番号	1	聞き取り日時	R2.8.18 10:00	記録者氏名	○○ △△
通報者	◆◆ □□	連絡先（電話番号）	012-3456-7890		
メモ	通報者住所：○○市○○町△△、■ ■土地改良区組合員				
聞き取り事項					
いつ (日時)	8/18、午前9時、施設巡回中に確認した。				
どこで (場所)	○○地内△△川				
何が (田・畑・道路・水路・ため池・頭首工・用排水機場など)	△△川に設置された■ ■土地改良区管理の■ ■頭首工が				
どのような被害があったか (崩壊・崩落・土砂流入・湛水・浸水など)	流出した。河川水位が高く、被害の程度は不明。 近くで河川堤防の決壊箇所あり。				
その他特記事項	河川氾濫により一面が湛水している。県道○○は通行可のため、北側からは進入可能				
整理					
内容	被害報告 ・ 情報提供 ・ 相談 ・ その他 ()				
地域 (大字名)					
区分	農地 ・ 土地改良施設 ・ 農業集落排水施設 ・ その他 ()				
処理状況					
緊急性	大至急 ・ 高い ・ 通常 ・ 低い				
対応	必要 ・ 不要 ・ 保留				
現地確認	済 () ・ 確認予定日 () ・ 未定				
結果	処理完了日 () ・ 処理中 () ・ 処理予定日 ()				
データベース化	入力済み () ・ 入力不要				

被害概要調査表

整理 番号			箇所 番号	地域 (大字名)		調査 日時	年	月	日
							時 分		
工種			名称			事業 主体			
被災 規模	箇所				被害 額	地元 立会者			
	延長					調査者 氏名			
	高さ								
	面積								
意見 要望									
応急工事対策 の有無					隣接する河川や 道路の名称				
【被災状況及び被害額】 ※必要に応じて、図面や写真を添付									
【処理欄】									

〇〇市町におけるサポート体制図（年月日時点）



〇〇農業振興事務所におけるサポート体制図（年 月 日時点）



本庁におけるサポート体制図（年 月 日時点）

